

しなの鉄道 軽井沢駅 開業135周年の限定記念商品 旧型駅名標ミニチュア品「かるいざわ」 販売開始について

株式会社新陽社(本社:東京都港区 代表取締役社長:戸塚 隆、取締役営業本部長:山口 久)は、しなの鉄道株式会社(本社:長野県上田市 代表取締役社長:土屋 智則)の協力のもと、軽井沢駅開業135周年を記念して、しなの鉄道線 軽井沢駅構内に静態保存されている、弊社製旧型駅名標電気揭示器をモチーフとした、旧型駅名標ミニチュア品「かるいざわ」を、期間限定で、2023年9月20日(水)より販売開始します。

【販売概要】

- 販売開始日 2023年9月20日(水)
- 販売箇所 新陽社 グッズ販売サイト
<https://shin-yosha.shop/>
- 商品化協力 しなの鉄道株式会社
- 製造・販売 株式会社新陽社



静態保存された旧型駅名標電気揭示器

○商品

①旧型駅名標ミニチュア品「かるいざわ」【期間限定商品】

販売価格 1枚8,000円(税別・送料別途)

実物の1/5サイズ・・・270mm×150mm

本設と同様のアクリル板の素材を使用した本物志向表示書体を、当時の製作図をもとに忠実に再現表示の裏面に、当時の新陽社製造銘板を再現したシール付



②軽井沢駅開業135周年記念セット

販売価格 1セット13,500円(税別・送料別途)

- ・旧型駅名標ミニチュア品「かるいざわ」
 - ・駅名標ミニチュア品「軽井沢」(ろくもんオリジナルデザイン)
- とのセット販売も実施いたします。【期間限定商品】



【軽井沢駅の歴史】

- 1888年 しなの鉄道、JR東日本並びに国鉄の前身、当時の官設鉄道が、上田・軽井沢間開業に伴い、軽井沢駅を開設
- 1997年 北陸新幹線 高崎・長野間開業に伴い、しなの鉄道に移管
- 2014年 観光列車「ろくもん」が、軽井沢・長野間で運行開始
- 2017年 旧軽井沢駅舎記念館を、しなの鉄道駅舎として復元、旧駅舎口改札が使用開始
- 2023年 軽井沢駅開業135周年

